

2023年2月号 / No.244 / 令和5年1月22日発行



# 野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



アツアツのペア・シロアジサシ (撮影：ハネひとみさん)

## 野鳥さが 244号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- 事務局便り-----3ページ
- 各地の探鳥会報告-----5ページ
- 皆さんからのおたより-----8ページ
- 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報-----9ページ
- 近隣地区の探鳥会情報&有明海の満潮時刻-----11ページ
- 探鳥会会場までの案内-----15ページ
- 探鳥会などのお知らせ（2023年1月末～3月）-----16ページ



## 役員会報告

(事務局:島田 洋)

【日 時】 2022年12月18日&2023年1月8日

【出席者】 (12/18) 12名 (1/8) 9名

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがあります)

(1) 愛鳥モデル校指導について・・・伊万里市立東山代小学校、佐賀市立富士小学校で愛鳥モデル校活動を行う。 協力をお願いします。

(2) 佐賀市鳥類調査について

- ① 佐賀市からの依頼で、市内40カ所を指定して季節ごとの野鳥調査を行う。
- ② 毎年13~14カ所を選んで、3年かけて合計40カ所を調査する。
- ③ 2023年の調査については担当者・担当区域を決定した。 2月から調査を開始する。

(3) コウノトリの営巣について

- ① 白石町福富でコウノトリが営巣し、ヒナも3羽生まれたがカラスに襲われた。
- ② 今回、コウノトリ用に巣塔を一基建て、繁殖を期待している。
- ③ 営巣見守り活動も予定している。
- ④ 巣塔を増設していくことも考えている。

(4) コアジサシについて

- ① 諸富浄水場跡地ではコアジサシの繁殖は、大きな成果を上げた。
- ② デコイの塗り直しを2月23日9時から森林公園で行う。  
その日は初心者観察会とデコイの塗り直しを平行して行う。
- ③ 諸富浄水場跡地の営巣地のネット張りなどを4月1日・2日に行う。  
この件に関しては、3月21日10時から「ひがさす」で打ち合わせ
- ④ 東与賀にも新たな営巣地を設けるが、いろいろと整備が必要である

(5) カササギについて

- ① 佐賀県の鳥「カササギ」は、個体数が激減している。絶滅が危惧される。
- ② 佐賀県支部では、カササギの保護活動を展開したい。 どのような方策があるか、研究している

(6) 新役員について・・・支部役員を2名増員。(坂田修治さん、八木ひとみさん)

(7) その他、カラス調査、ブッポウソウ巣箱、今後の探鳥会などについての協議を行った。

※次回役員会・・・2月19日10時過ぎから東よか干潟探鳥会終了後「ひがさす」で開催予定。 役員以外の会員の参加も大歓迎です。





## 事務局便り

(事務局:青柳 良子)



### ようこそ 佐賀県支部へ！・・・支部入会者情報

支部報 243 号でお知らせした以降の入会者情報をお知らせいたします。  
12月入会者 1名

佐賀県支部の会員は現在251名です。

「新型コロナウイルス」はまだ安心できませんが、予定通りの観察会を実施しています。  
充分気を付けながらバードウォッチングを楽しみましょう！

新入会員の皆様！ 積極的に参加してください。

また、入会はしたけれどもまだ一度も参加されてない方もいらっしゃいます。  
是非いらしてください。お待ちしております！

『観察会に参加できないから・・・』とか『高齢だから・・・』との理由で退会される方もあります。

私たち野鳥の会は鳥や自然を愛でる趣味の会ですが、同時に野鳥を大切にする活動を通して  
どんどん失われていく自然を守る自然保護団体でもあります。

私たち一人一人の数が！

みんなの出し合う会費が！

自然を守る『力』になります！

「会員」でいることが「自然保護に協力していること」になるのです。

お願いします。経済的にご負担でなければ会に籍を置き続け、今残る自然を次の世代へ引き  
継ぐ『力』を貸してください!!

みなさまの周りに花や昆虫など自然の生き物に興味・関心をお持ちの方はいらっしゃい  
ませんか？

是非お誘いください。野鳥の会は 「いつでも入会OK」です。

#### 日本野鳥の会とは

「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と  
人間とが共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けている自然保護団体です。



# 「コアジサシの繁殖地づくり」にご協力ください！

昨年より取り組んでいますコアジサシの繁殖支援、今年も実施します。  
会員の皆様にもぜひ応援いただきたく案内いたしました。

下記の日程で作業を進めますので、ご都合のつかれる方はご参加ください。

## ① 2月23日（木・祝）

デコイの色塗り 9:00～ 森林公園・北側休憩所  
（昨年使用したデコイの色落ちした部分を補強します。）

## ② 3月21日（火・祝）

打ち合わせ 10:00～東よか干潟「ひがさす」レクチャールーム  
「ひがさす」のわきにある営巣地の草取り  
シェルターの土管の番号付け

## ③ 4月1日（土）・2日（日）

諸富浄水場跡地の営巣地準備 ネット張り

※ネット張りは捕食動物からヒナを守る大変重要な作業です！！ 人手がたくさん必要です。朝早くから始める予定ですが、何時から参加されてもかまいません。都合のつく時間帯でご協力ください。

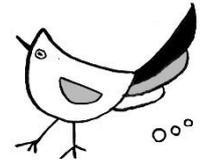
ご質問などありましたら 支部長 宮原明幸：090-2507-7085 まで  
お気軽にお問い合わせください。

昨年の整備の様子（写真提供：水田 稔さん）





## 各地の探鳥会報告



### ■東よか干潟（大授搦）探鳥会報告（佐賀市）

①【日 時】 2022年11月27日

【参加者】会員17名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ヒシクイ、オオヒシクイ、ツクシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、クロツラヘラサギ、ダイゼン、ハジロコチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、ソリハシセイタカシギ、オオハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、コオバシギ、トウネン、ハマシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、ハイイロチュウヒ、ミヤマガラス、ウグイス、メジロ、スズメ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、カワラヒワ、ホオジロ（46種）

【案内役より】

朝より快晴の好天気です。潮高も絶好で、満潮時に50m干潟が残り、鳥たちは飛び立たず、直近で観察できました。

堤防の下りで、まずダイシャクシギ180羽の中にホウロクシギ1羽を見つける。潮が満ちてきて、水際に採餌中のオオハシシギ5羽。休息中のハマシギの間を動き回るコオバシギ1羽。

満潮時に西に移動し、ハジロコチドリを見て、観察会を終了する。

②【日 時】 2022年12月25日

【参加者】会員16名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】ツクシガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ダイゼン、シロチドリ、メダイチドリ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ソリハシセイタカシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、コオバシギ、トウネン、ハマシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、ミヤマガラス、ハシブトガラス、メジロ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ（37種）

【案内役より】

前日までの寒波も去り、風もない好天気でした。最初に今年越冬中のソリハシセイタカシギを見る。ズグロカモメの群の中にいるユリカモメを見分けてもらう。ダイシャクシギの中にホウロクシギを見つける。上空のトビの飛行に、ハマシギの群が飛翔する。今年最後の観察会も無事終了した。



観察会の様子

（写真提供：加藤 芳隆さん）

③【日 時】 2023年1月8日

【参加者】会員13名 (案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆)

【観察された野鳥】ツクシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、コガモ、ホシハジロ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ダイゼン、シロチドリ、メダイチドリ、ソリハシセイタカシギ、オオハシシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、アオアシシギ、ハマシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、ハシブトガラス、メジロ、スズメ、シロハラ、ジョウビタキ、ハクセキレイ、ホオジロ、カワウ (38種)

【案内役より】

朝より快晴・無風の天候です。干潟にはツクシガモ、ズグロカモメの群が休息中。まず東へ向かい、ソリハシセイタカシギ3羽を見る。堤防に上り、畑の畔に休息中のヘラサギ、クロツラヘラサギを見る。潮高が低く、満潮時でも干潟が200m残り、スコープなしでは遠いため観察しづらい。西へ移動し、ハマシギ、シロチドリの群を見て、観察会を終了する。

### ■麓地区探鳥会報告(鳥栖市)

【日 時】 2022年12月3日

【参加者】会員7名 非会員1名 (案内役：橋本泰博)

【観察された野鳥】キジバト、アオサギ、ダイサギ、ケリ、ハイタカ、コゲラ、ハシボソガラス、シジュウカラ(声)、ヒヨドリ、ウグイス(声)、エナガ、メジロ、シロハラ(声)、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、キセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、カワラヒワ、ホオジロ、カシラダカ(声)、アオジ、ミソサザイ (24種)

【案内役より】

佐賀市から東の方の観察会が非常に少ないので、鳥栖市の麓地区で昨年からは実施している。観察の順路には、水田、畑、雑木林、荒れ地、小川、溜め池があり、里山コースと言える場所で、普通の留鳥や冬鳥の観察が期待できる。

今年は、参加者が少なくて少し寂しい観察会だった。また、観察会の期日も少し早すぎたような気がした。中旬以降が良いのではなかろうか。さらに、コースには溜め池があり、オシドリなどもやって来るのだが、今年は水を抜いてあり、残念だった。

今年の特記事項はケリ。この辺りでは、冬場によく見かけるのが珍しい。

今回も、公民館のすぐ横の田に、つがいでいてくれたので皆で大喜びした。

また、コースを回り終わって公民館にたどり着こうかというとき、すぐ前のコンクリートの側溝にミソサザイが出たのでビックリした。

まさか、こんな場所にミソサザイがいるなんて思いもよらなかった。



## ■巨勢川調整池探鳥会報告（佐賀市）

【日 時】 2022年12月11日

【参加者】会員20名 非会員1名（案内役：島田洋）

【観察された野鳥】カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、ダイサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、オカヨシガモ、コガモ、トモエガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ミコアイサ、オナガガモ、ホシハジロ、オオバン、タゲリ、コハクチョウ、ドバト、カワセミ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ホオジロ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス（30種）

【案内役より】

曇り空。冬です。 集合場所は縄文館前の駐車場。  
9時過ぎに観察開始。広い調整池には、おびただしい数の水鳥の姿がありました。 その主役はトモエガモです。そして、カワウ、オオバン、オナガガモ、ヒドリガモ、ホシハジロなどの姿もありました。  
モズがハゼの白い実をついばんでいます。モズがハゼの実をついばむ姿は初めて見ました。  
そして「コハクチョウがいます。」という声。  
真っ白な大きなハクチョウが1羽。そのまわりは一面のトモエガモでした。 寒風が吹きます。 風速1mで体感温度は、1℃下がります。強風で参加者の帽子が吹き飛びました。 寒さに震えながら、池の周囲2800mを歩きました。 猛禽の姿もありましたが、あまりにも遠くて、何だったのかわかりません。  
巨勢川調整池は、いろいろな鳥を見ることができます。これからも大事にしたい場所です。



観察会の様子とコハクチョウ  
（写真提供：加藤 芳隆さん）



カンムリカイツブリ3態（写真提供：秀島 泉さん）

## ■朝日山・お正月探鳥会報告（鳥栖市）

【日 時】 2023年1月2日

【参加者】会員18名（案内役：橋本泰博）

【観察された野鳥】マガモ、カルガモ、コガモ、カイツブリ、キジバト、ケリ、イソシギ、トビ、ノスリ、コゲラ、サンショウクイ（亜種リュウキュウサンショウクイ）、

モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ジョウビタキ、スズメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、イカル、ミヤマホオジロ、アオジ、クロジ、オオバン、ソウシチョウ（外来種）（33種）

【案内役より】

集合場所である朝日山下の駐車場で、参加者の点呼を取り、宮原支部長の挨拶を受けてから、令和5年第1号の観察会が始まった。まずは、駐車場で10種弱の鳥を見た。平成25年くらいまでは、ここでヒレンジャクを見ることができたけれど、ヤドリギが激減してからは、姿を見ることがなくなってしまったのがとても残念だ。山道に入ると、エナガの群れに出会った。近くに2羽のリュウキュウサンショウクイもいて、ホバリングしながら餌を探していた。エナガは、どんどん近づいてきてくれたので、しばらく足を止めて、可愛い姿を観察できた。川沿いの道に出て、定番のカワセミを探すがいなかった。しかし、近くの水田にミヤマホオジロが出て、長い間じっとしていたので、しっかり観察・撮影できて皆さん満足している様子だった。4年ぶりの登場だった。オスが多く、冠羽の黄色がきれいだった。今回は、ケリ、ノスリ、トビなど、この観察会の記録上では、前回見られたのはいずれも10年以上前という小鳥たちもいて、有意義な観察会だった。新年早々、世の皆が正月気分で浮かれているころ、朝日山観察会に参加された皆さん、お疲れ様でした。意欲的に観察される方が集い、楽しい観察会になりました。今年もたくさんの鳥や鳥友との楽しい出会いがあることを願っています。



ミヤマホオジロ



オオバン



イソシギ

(写真提供：馬場 順一さん)

■アザメの瀬探鳥会報告（唐津市）

【日時】 2023年1月15日

【参加者】 会員11名（案内役：宮原明幸）

【観察された野鳥】 カワウ、マガモ、ダイサギ、アオサギ、バン、クサシギ、トビ、オオタカ、キジバト、キセキレイ、ヒヨドリ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、ミヤマホオジロ、アオジ、クロジ、カシラダカ、カワラヒワ、アトリ、カササギ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ソウシチョウ

【案内役より】 (22種)

あいにくの雨模様、早めに切り上げざるを得ないでした。アザメの瀬、天気が良かったら鳥種はもう少し増えていたと考えます。良い探鳥地でお薦めです。



## 皆さんからのおたより

### ●「ホノルルの鳥たち」・・・八木 ひとみさん（佐賀市）

娘の結婚式のため、ハワイのホノルルに滞在しました。

朝テラスにでると、白い鳥が何羽も飛んでいるのが見えました。 ハトではない。

アジサシ？ 調べてみるとシロアジサシがホノルルの街路樹で繁殖しているとのこと。

息子の3人の小さい孫たちもいたので、自由な時間は少なく、2時間ほどメインストリートからビーチに続く公園を主人と探鳥しました。公園は手入れされており、朝歩くと草には散水後のしずくがつかます。

野良？の鶏が10羽ほどいて早朝からコケコッコと鳴きます。

シロアジサシはオアフ島の都市部にのみ生息し、3月から9月をホノルルで過ごす個体が主で、通年いる個体もあり、繁殖は3月がピークとのこと。ペアのような仲良し、幼羽が見えるもの、夜は2、3本の大きな木に10羽くらいで休んでいました。

公園には黄色いキンノジコ、太くて赤い過眼線のオナガカエデチョウの群れ、キマユカナリアの群れなど初めて見る小さな鳥たちがいろいろいて大興奮。ホンセイインコ、赤い頭のコウカンチョウ、チョウショウバト、インドハッカ、ムナグロ若鳥はあちこちに、ブンチョウ、アマサギもいました。鳥たちは移入され、野生化したものが多いですが、安全な都会でゆったりと暮らしているようでした。



シロアジサシ



シロアジサシ幼鳥



キンノジコ



キマユカナリア



コウカンチョウ



ムナグロ若鳥

●「俳句を一句」・・・一ノ瀬 正喜さん（神奈川県相模原市）

「うぶすなの潮の匂や筑紫鴨」 正喜

※「うぶすな」とは・・・人の生まれた土地・出生地・故郷

一ノ瀬さんは嬉野市五町田のご出身。鹿島高校・長崎大学卒とのことです。故郷を遠く離れても有明海への望郷は薄れることなく、ずっと佐賀県支部の会員でいらっしました。今年84歳になられる方です。特にツクシガモがお好きとのことで一句詠んでくださいましたので、私（青柳良子）ご紹介しました。

●「カメラでウオッチング from “OUTI” Part3」

・・・小松 常光さん（唐津市相知町）

【紅梅】ちらほらと梅の便りが届くようになったが、我が家の裏山でも正月過ぎから開き始めている。まだ寒いが「春」を感じる。（1/22）

【桜草が咲いた】冬にピンクの桜草は嬉しい。（1/17）

【ノスリ】北国からの越冬猛禽のノスリ。庭から上空を見上げてて偶然来たところを撮ってみた。上手いかないが証拠写真だ。（1/11）

【月に鳥】まだ明るい時間帯に白い月が登り木に留まっている鳥の姿と重なっていた。ちょっと絵になるかな??（1/5）

【シロハラ】地元ではカッチョと呼ぶ冬鳥。今年は越冬飛来が極端に少ないようで、いつもはエサ台で威張っているはずの姿をほとんど見ない。（12/30）

【シジュウカラとメジロのツーショット】枝にミカンを挿し落花生をぶら下げた餌場にシジュウカラとメジロと一緒に居る珍しいシーン。食べ物の違いも歴然。（12/11）



紅梅



桜草



ノスリ



月に鳥



シロハラ

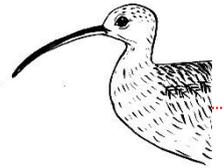


ツーショット→





## 皆さんからの野鳥&自然・生きもの情報



### ■加藤 芳隆さん（上峰町）

#### ★今日の大授搦（東よか干潟）

【12月11日】シロチドリ、メダイチドリ、ダイゼン、ハマシギ、コオバシギ、アオアシシギ、ソリハシセイタカシギ、ダイシャクシギ、クロツラヘラサギ33羽、コサギ、アオサギ、セグロカモメ、ユリカモメ12羽、ズグロカモメ、2229羽、オナガガモ、ツクシガモ986羽、カルガモ、コガモ、ヨシガモ

【12月24日】シロチドリ、メダイチドリ、ダイゼン、ハジロコチドリ1羽、ハマシギ、アオアシシギ、ソリハシシギ2羽、ダイシャクシギ、ホウロクシギ1羽、コアオアシシギ2羽、オオハシシギ5羽、アカアシシギ6羽、ツルシギ2羽、チュウシャクシギ3羽、イソシギ、ダイサギ、アオサギ、カワウ、トビ、ハイイロチュウヒ2羽、コミミズク1羽、タヒバリ、ハクセキレイ、スズメ、ハシブトガラス、ミヤマガラス、ミサゴ、オナガガモ、ヒドリガモ、カルガモ、マガモ、ツクシガモ

#### ★その他の地区

12月22日【山神ダム】キセキレイ、メジロ、ルリビタキ、シロハラ、エナガ、カイツブリ、ヤマセミ、ヒヨドリ、ホオジロ、ヤマガラ、シジュウカラ、キクイタダキ、ウグイス、ハシブトガラス

12月25日【佐賀空港】コミミズク、ホシムクドリ、ハイイロチュウヒ♀、トビ、ノスリ、タゲリ、オオジュリン、ヒバリ、スズメ、ハクセキレイ、ダイサギ

12月31日【鹿島・七浦海岸】カンムリカイツブリ5羽、カイツブリ2羽、ホシハジロ30羽、オナガガモ4羽、カルガモ、カワウ、アオサギ

1月1日【北九州市・小倉東】メジロガモ、ホシハジロ、カルガモ、カイツブリ、ダイサギ、アオサギ、ゴイサギ

1月14日【白石町】ホオアカ、オオジュリン、シベリアジュリン、ホオジロ、スズメ、クイナ、カワラヒワ、ホシムクドリ、ムクドリ、カシラダカ、ツグミ、キジバト、アトリ、ヒヨドリ、タゲリ、コサギ、アオサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ハシブトガラス、カササギ、ハヤブサ、チョウゲンボウ、ミサゴ、ツクシガモ、コガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、オナガガモ、オオバン、カルガモ、マガモ、スズガモ、カンムリカイツブリ、ズグロカモメ



ハジロコチドリ



キクイタダキ



メジロガモ



■馬場 順一さん（鳥栖市）

12月10日 【鳥栖市東公園】 マガモ、カルガモ、ノスリ、キジバト、コゲラ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シロハラ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロ、アオジ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス  
【鳥栖市山下川】 マガモ、カルガモ、オオバン、ダイサギ、アオサギ、イカルチドリ\*3、ムクドリ、タカ sp



羽ばたくマガモ



柿に夢中のメジロ君



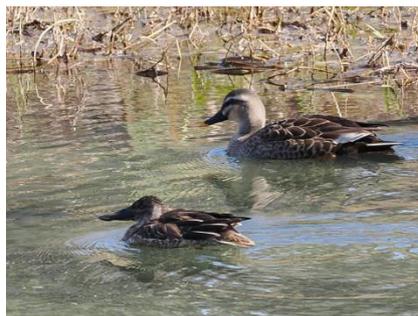
タカ sp なんでしょう？

1月4日 【朝日山&安良川】 カイツブリ、マガモ、コガモ、カルガモ、ハシビロガモ\*1、アオサギ、バン、オオバン、ケリ\*3、ノスリ、キジバト、カワセミ、コゲラ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、リュウキュウサンショウクイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ルリビタキ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロ、ミヤマホオジロ、アオジ、クロジ、アトリ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ソウシチョウ

※ノスリはカラスに追われて目の前を通過、自分が出会ったところで、カラスは追撃をやめました。



うるさいけどきれいなソウシチョウ



ハシビロガモ&カルガモ



ケリ

1月21日 【田代公園&神山溜池&柚比の堤】 マガモ、カルガモ、コガモ、オシドリ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ヨシガモ、オオバン、ミサゴ、トビ、キジバト、コゲラ、キセキレイ、ハクセキレイ、リュウキュウサンショウクイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ルリビタキ、シロハラ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロ、ホオジロ、ミヤマホオジロ、アオジ、ハシボソガラス



オシドリ



ぷっくりルリビタキ君



ヤマガラ



シロハラ後姿



つつき魔・コゲラ



ジョウビタキさん

■秀島 泉さん (多久市)

12月27日 【多久市】ルリビタキ

山の巡回にて場所を特定して5時間ぐらい待ってました。  
会えてホットしました。目の前3mぐらいでした。



～野鳥さが原稿募集中～

- ① 詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。
  - ② 投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)
- 〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯：090-5084-2649  
(Eメール) [f\\_baba841@ybb.ne.jp](mailto:f_baba841@ybb.ne.jp)

## ● 近隣地区の観察会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報  
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

### ■ 日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

- ・福岡市西区今津：2/5 (日) 3/5 (日)
- ・春日市春日公園：2/7 (火) 3/7 (火)
- ・福岡市大濠公園：2/11 (土) 3/11 (土)
- ・福岡市和白海岸：2/12 (日) 3/12 (日)
- ・筑紫野市天拝山：2/19 (日) 3/19 (日)
- ・福津市久末ダム：2/26 (日) 3/26 (日)

※上記の定例観察会以外に、月例観察会も実施されています。

詳しくは福岡支部のホームページをご覧ください。

### ■ 日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

- ・小郡市花立山：2/5 (日)
- ・大牟田市諏訪公園：2/12 (日)
- ・久留米市久留米城址～筑後川：1/29 (日) 2/26 (日)

※上記の定例観察会以外に、企画観察会も実施されています。

詳しくは筑後支部のホームページをご覧ください。

お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>  
筑後支部 <https://wbsj-chikugo.org/>



## 有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高 5m以上、午前 7 時頃から 12 時頃に満潮を迎える日時を掲載しています。

	時刻	潮高 (m)		時刻	潮高 (m)
2月6日	10:08	5.0	3月7日	9:38	5.1
2月7日	10:35	5.1	3月8日	10:05	5.2
2月8日	11:00	5.1	3月9日	10:31	5.3
2月9日	11:23	5.1	3月10日	10:55	5.3
2月10日	11:46	5.0	3月11日	11:17	5.2
2月19日	9:08	5.2	3月12日	11:40	5.0
2月20日	8:52	5.5	3月20日	8:43	5.3
2月21日	10:30	5.7	3月21日	9:22	5.5
2月22日	11:03	5.6	3月22日	9:57	5.6
2月23日	11:31	5.5	3月23日	10:28	5.6
2月24日	11:54	5.3	3月24日	10:53	5.4
2月25日	12:13	5.0	3月25日	11:14	5.2
			3月26日	11:33	5.0

### 満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

#### ■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

#### ■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまっ、鳥が移動してしまいます。)





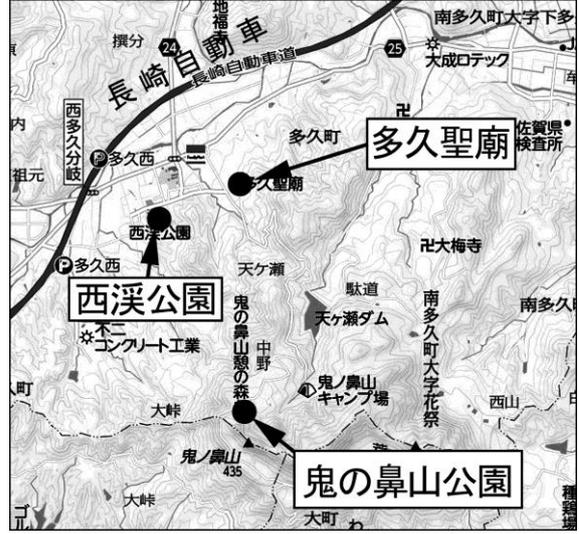
# 探鳥会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！

①1月29日 武雄市・宇宙科学館周辺



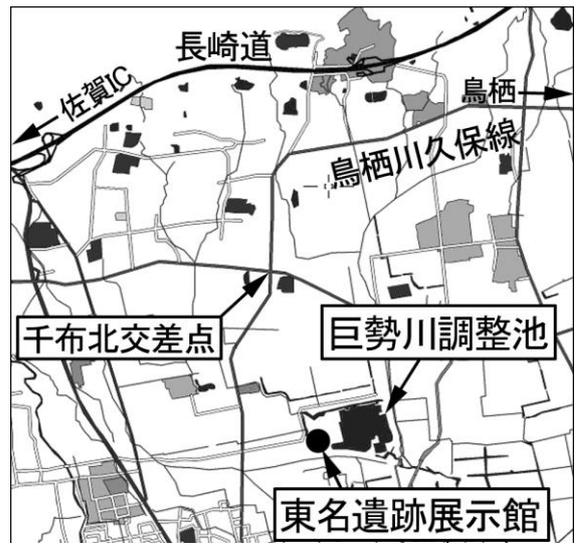
②2月12日 多久市・多久聖廟



③2月19日⑤3月21日 佐賀市・東よか干潟



④2月26日 佐賀市・巨勢川調整池



⑥3月26日 小城市・千葉城址





## 探鳥会などのご案内 (2023年1月末～3月)

### ①1月29日(日)

#### 宇宙科学館周辺 探鳥会(武雄市)

[集合&場所] 9:00 宇宙科学館近くの武雄温泉保養村駐車場(ペンション ピクニック隣り)  
[担当] 馬場 清さん(嬉野市) 090-1084-3852  
[見どころ] 池の「カモ」や周辺の「小鳥たち」を観察します。

### ②2月12日(日)

#### 多久聖廟観察会(多久市)

[時間&場所] 9:00 多久聖廟無料駐車場  
[担当] 宮原明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085  
[見どころ] 公園周辺の集落で冬を過ごす「小鳥たち」を観察します。

### ③2月19日(日)⑤3月21日(火・祝)

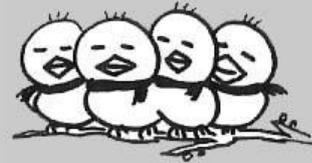
#### 東よか干潟(大授搦)探鳥会(佐賀市)

[集合] 2/19 8:00 3/21 8:00  
東よか干潟展望台(佐賀市東与賀町田中)  
[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225  
加藤 芳隆さん(上峰町) 090-4510-1560  
[見どころ] 2/19 は干潟で越冬中の「水鳥たち」を観察します。 3/21 はそろそろ渡り出す「シギ・チドリ」を観察します。

### ④2月26日(日)

#### 巨勢川調整池 探鳥会(佐賀市)

[時間&場所] 9:00 佐賀市金立町の東名(ひがしみょう)遺跡「縄文館」前駐車場  
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286  
[見どころ] 調整池で休む「カモ」の大群、それを狙う「オオタカ」や「ハイタカ」を観察します。



### ⑥3月26日(日)

#### 千葉城址探鳥会(小城市)

[時間&場所] 9:00 小城市小城町岩蔵の「ほたるの郷」駐車場  
[担当] 蒲原 留美さん(小城市) 090-5294-3103  
[見どころ] 開きはじめた桜と、春の小鳥たちを観察します。

観察会のお問い合わせは、佐賀県支部 web サイト(ホームページ)の「お問い合わせ」よりメール、又は宮原支部長の携帯電話(090-2507-7085)へ連絡して下さい。

### 共通事項

- ① 参加費(資料代、保険代) 佐賀県支部会員 100円 非会員は 300円
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 のNHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～  
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル  
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)  
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)  
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>